

社会福祉施設ってどんな場所？職員の施設レポート

～日赤岩手乳児院～



こんにちは！
保育士の三上と黒澤が
レポートします！

—私の施設！—

日赤岩手乳児院は、様々な事情によって家庭での養育が困難な赤ちゃんから就学前までの子どもを、家庭に代わって24時間体制で養育する施設です。昭和9年に日本赤十字社として初めて創設した乳児院であり、当時は飢餓や感染症から子ども達を救うため、無料保育等を行っていました。現在は子ども達の養育のほか、地域の子育て支援事業や、里親サロンの開催を通じた里親支援事業も行っています。

基礎データ
施設：保育所
所在地：岩手県盛岡市中央通
定員：20名
職員数：22名

施設です！
存分に發揮した
赤十字の特色を

—こんな特色が！—

当院は、日本赤十字社岩手県支部や赤十字病院と連携を図り、より良い施設づくりに努めています。各種行事を開催する際に支部職員の協力を得たり、子ども達の急変時の対応やけがの処置などをいつでも的確に行えるよう、当院の職員は支部を通じて急救法や幼児安全法の講習を定期的に受講しています。また、当院院長は盛岡赤十字病院の小児科医であるため、子ども達の医療面での対応はもちろん、私たち職員も院長と一緒に定期的に病気に対する勉強会を行っており、子ども達の健康管理に職員一丸となって取り組んでいます！



—私の施設自慢！—



当院では、地域のみなさんにご協力いただきながら、様々な行事を開催しています！

「ひな祭り会」には地域の商工会議所の方々が来院され、おもちゃなどのプレゼントを、「クリスマス会」には調理師専門学校の学生からケーキのプレゼントをいただきました！

また「遠足」では、個人ボランティアさんの協力を得て、動物園での動物とのふれあいや、小岩井農場での雪祭り、市内でのお祭り見学など、子ども達が楽しめる企画を実施することができます！

—より良い施設を目指して！—

当院は来年度、盛岡赤十字病院や赤十字血液センターに近く、子ども達も職員も安心できる環境に新築移転します！新築にあたり、小規模グループケアや地域との交流のためのスペースが院内に確保され、より充実した支援を行えるようになる予定です。（写真下：建物完成予定図）

遠くに岩手山を望み、北上川と田園に囲まれた自然豊かな環境で、子ども達がすくすくと元気に育ってくれるよう、職員一同一丸となって頑張っていきたいと思います！

